

# 無憂樹

## 『親の心』

連日暑い日が続いており、夏本番ですね。最近ではテレビを見ているとよく熱中症警戒アラートの表示がでます。危険な暑さと言われますが、本当にその通りだと思います。皆さんお身体大切にされて夏を乗り切りましょう。

さて先月の話でありますがお寺の裏の扉を閉めようとした時に、どこからともなく「ニャーニャー」と小さい声で鳴き声が聞こえてきました。どこから聞こえてくるのかと耳を澄まして

令和7年8月号

浄尊寺  
熊本市西区田崎  
1-4-39  
TEL・FAX  
096-354-6530

浄尊寺  
インスタ  
グラム



@JOUSONJI



みたら、壁の中から聞こえてきました。どうやって入ったかわかりませんが子猫が鳴いていました。しかし周りを見ても、近くを探しても母猫がいまいません。と、りあえず少し様子を見ることにしました。

夕方になり、夜になり、夜中になつても子猫が「ニャーニャー」鳴いています。近くに母猫もいないので、壁の板をはずして保護してあげることになりました。

壁の板をはずしてみると、まだ目も開いていない産まれたばかりの子猫が2匹いました。いま考えても、どこから入ったのか不思議です。それから子猫のミルクを買って飲ませて、体温をさげないようにしながら、動物病院に連れていきました。これからこの2匹の子猫をどうしたものか、家族として迎えてあげようかと考えていました。

そうしたら次の日のまだ薄暗い早朝に玄関をあけたら、1匹の猫が少し離れた距離に座つてこちらを見ていました。

もしかしたら…母猫かな…動物病院の先生からは色々なアドバイスをいただいたのですが、その中に、母猫がいたら近くに

子猫を置いて様子をみて返せば良いんだけど…というアドバイスもいただいていたので、子猫を入れていた箱をそっと置いてみました。そうすると母猫がゆっくり近づいて子猫をみつけたらまずは1匹くわえていきまして、そしてまた戻ってきて、もう1匹をくわえていきました。

1度人間の匂いがつくと、母猫に子猫を返すのは難しいと聞いたことがあったので、本当に驚きました、同時に親の心を母猫に教えてもらいました。

今月はお盆です。先立つていかれた両親や大切な方、ご先祖の心をいただいて、そのご恩をかみしめながら大事な仏縁を結ぶ期間にしましょう。